

世界パラ陸上ロンドン 2017 が閉幕

7月14日から10日間に亘ってロンドンのクイーン・エリザベス・オリンピック・パークで行われた世界パラ陸上ロンドン 2017 が昨日閉幕しました。90カ国1166名の選手が参加、地元英国は最大クラスの130名が、日本からも50名の選手が参加しました。

ご承知の様に、パラ競技は参加者の障害の部位や程度によって、陸上と投てきジャンプ競技や車いす使用と不使用、伸長の低い競技者も障害の程度によって分けられ、さらに男女で分けられるので、200種類以上クラスで競技が行われた訳です。



車いすトラックで金2個のハーミテージと
金3個のコックロフト選手 (BBC より)



砲丸と円盤投げで金の英国の
デイビス選手 (BBC より)



車いす100m,200m,400m,800mで
金4個のチュニジアのキトラ選手
(BBC より)



車いす400mと1500mで金2個の
日本の佐藤友祈選手 (NHK HP より)

国別のメダル獲得数（上位 21 位まで）

RANK	NPC				TOTAL
1	 China	30	17	18	65
2	 United States	20	19	20	59
3	 Great Britain	18	8	13	39
4	 Ukraine	12	6	11	29
5	 Australia	11	9	8	28
6	 Tunisia	10	6	8	24
7	 Algeria	9	4	6	19
8	 Germany	8	7	7	22
9	 Brazil	8	7	6	21
10	 South Africa	5	8	2	15
11	 Morocco	5	1	1	7
12	 Poland	4	10	14	28
13	 Italy	4	4	2	10
14	 Ireland	4	3	0	7
15	 Canada	4	2	3	9
16	 Cuba	4	1	0	5
	 Latvia	4	1	0	5
18	 Iran	3	12	5	20
19	 Uzbekistan	3	4	0	7
20	 Switzerland	3	1	0	4
21	 Japan	2	5	9	16

（BBC より）

メダル獲得数では中国の 65 個、米国の 59 個に次いで英国が 39 個で 3 位に付けて開催国の面目を保ち、日本も 16 個で 21 位と健闘しました。ロンドンでは 2014 年のロンドン五輪・パラリンピックを成功させ、そのレガシーを最大限に活用した運営ノウハウで、今回の世界パラ陸上 2017 も見事に成功させました。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの運営も国、東京都、組織委員会が一丸となり、それにボランティア、そして国民の心のこもったおもてなしで、成功裡におわることを願っています。（了）